

## 事業実績書

### 1 事業名

「ええとこ穂井田」農都交流ネットワーク推進事業

2 実施期間 令和 3年4月 20日～令和 4年 3月 20日

### 3 事業内容

#### ① 事業の目的・概要

「人・農地プラン」の実質化に向け倉敷市、岡山県と協議をして、穂井田地区の農業を展望していく。桃部会と連携したまとまった園地確保による新規就農者の受け入れや、市民農園（体験・レンタル農園）の拡充による穂井田地区への交流人口増加などに取り組み、移住者の確保につなげる。また、持続可能な地域にするための経営母体がどんな事業で成り立つのかを考察し、事業計画まで進めたい。

#### ② 事業の流れ等

<実施したこと>

- ・市民農園の整備→レンタル20区画、体験農園
- ・市民農園貸し出し→15区画（2/28現在）
- ・体験農園イベント開催→5/9、7/24、11/24
- ・地域特産品の販売→桃、ぶどう
- ・市民農園の作物販売→ジャガイモ
- ・「人農地プラン」実質化

① 1/24日（水）例会にて「人農地プラン」実質化について完了までのスケジュールを確認した。

② 12/22日（水）例会にて実質化された「人農地プラン」の案を1月例会に明示する話がある。3月末には完了。

③ 3月発行のかわら版の紙面で地域の方にお知らせをする。

- ・移住者との懇談会実施→12/12
- ・H.Pリニューアル。→2/28日完了
- ・経営母体の事業計画書の作成→「備中流！産業による地域おこし支援事業」に申し込み、専門家の派遣を頂き事業計画を作成した。経営母体についてはNPO、労働者協同組合にするかは結論にいたっていない。

#### ③ 成果・効果

##### 成果

- ・収穫体験を2回実施、好評なので継続的に実施する。
- ・市民農園レンタル30区画の利用区画が15区画となった。
- ・観光農園の整備ができ、3年後には開園できる。

##### 効果

- ・収穫体験、市民農園、観光農園により、穂井田地区への交流人口を増やすことがで

きるようになる。

- ・実質化された「人・農地プラン」により農地の集積・集約化を積極的に進めることができる。
- ・移住希望者へのページを追加、不動産情報の修正をしたため、現在でも空き家等の問い合わせが年に3、4件あるが、さらなる問い合わせの増加が期待できる。
- ・経営母体の事業計画書の作成により、事業を継続するための収益は確保できるめどがたった。経営母体の形態については、今後さらなる検討を行う。
- ・過去6年間における地域活動により、地域持続性を高めるためのノウハウが整いつつあるので、同じように悩んでいる他地域との連携により、地域力のアップを図ることができる。

#### ④ 今後の課題・展開等

##### 課題

- ・リーダーを支えるオペレーション人材の育成
- ・核となる収益事業の確立。事業計画(R4年度)では、今までの事業で110万円。クラウドファンディング(70万円)を利用した酒米の生産で運営費を確保する予定。
- ・市街化調整区域を地区計画により用途変更できるようになったので、地区計画策定にあたり行政との協働で取り組むことが可能なのか、今後協議を進める。
- ・地域の人にこの活動を理解してもらう努力と会員を増やすためのより一層のPRが必要。

##### 展望

- ・実質化された「人・農地プラン」の地域なので、補助金を利用して圃場整備ができるので、就農を希望する人の受け入れが積極的にできる。

#### ⑤ 県民局と協働した効果及び課題

- ・コロナ禍の中の事業であったが、想定される地域課題解決のための方策を的確に指摘していただいた。役に立つ情報をその都度いただいた。
- ・備中県民局の情報番組に出演して、穂井田地区のPRができた。中間報告、実績報告の資料作成についての的確なアドバイスをいただき、負担軽減につながった。
- ・この事業の目的である、穂井田地区がイキイキと持続可能な地域になるための助言をいただいた。

#### 4 参考事項・資料

写真(データでも提出すること)

当日資料

アンケート結果 他



事業変更計画書

① 団体名	玉島陶・服部地域まちづくり協議会
② テーマ区分	指定テーマ (8・9) ・ 自由テーマ *該当するものを○で囲み指定テーマの場合は番号を記入してください。
③ 事業名	「ええとこ穂井田」農都交流ネットワーク推進事業
④ 採択回数等	2回目 *令和2年度に採択され、継続する事業については、いずれかを○で囲んでください。 新制度の適用 ・ 経過措置規定の適用 (補助率4/5以内、上限160万円) (補助率1/2以内、上限100万)
⑤ 事業目的	「人・農地プラン」の実質化に向け倉敷市、岡山県と協議をして、穂井田地区の農業を展望していく。桃部会と連携したまとまった園地確保による新規就農者の受け入れや、市民農園（体験・レンタル農園）の拡充による穂井田地区への交流人口増加などに取り組み、移住者の確保につなげる。また、持続可能な地域にするための経営母体がどんな事業で成り立つのかを考察し、事業計画まで進めたい。
⑥ 現状及び課題	「人・農地プラン」のアンケートの実施は出来たので、今後結果を地図化し、実質化に向けて賛同してくれる地域を選定し、倉敷市、岡山県の今後の進め方についての協議を行っていく。耕作放棄地を農地に再生させるための方策として、集積・集約化出来る農地はJAの桃部会にお願いし、出来ない農地は、市民農園（レンタル）を考えている。 農村地域活性化の方策として、備中地域の農村部との連携・情報共有が必要であるが、コロナ禍の中で進んでいない。 都市部の子育て世代との交流は、令和2年度に2回の体験会を開催して穂井田地区の魅力を感じていただいた。その内4家族の方は市民農園を借りて野菜が成長し、食べられるようになるのを楽しみに家族や友人と農作業を楽しんでいる。 穂井田小学校の生徒数は、現在4546名（1年生10人、2年生7人、3年生6人、4年生8人、5年生6人、6年生9人）となっており、1年生、2年生、複式学級2クラス（3年生・4年生、5年生・6年生）の4教室で授業が行われている。人口減少を増加に転じるためには、移住なしでは考えられません。そこで移住に繋げていくためには、強力なストーリーづくりやイベント等の交流活動を活発に行っていく必要があります。これらを実行するためには、運営する母体がないとできないため、財源の確保を含めた母体の設立が課題となっている。
⑦ 事業内容	穂井田地区を持続可能な地域にするためには、農業を取り入れたライフスタイルと利益を出し続ける経営母体が必要。これらを解決するために、令和3年度は次のような事業を実施する。 1. 「人・農地プラン」の実質化について。 ① アンケートの情報を基に作成した今後の農地耕作形態の分かる地図をもとに、「実質化された人・農地プラン」を作成する地域の選定を行う。 ② スケジュールを市及び県と協議をし、決定して実施する。 ③ 「実質化された人・農地プラン」を実行している地域と交流し、新たな取り組みの参考にする。 2. 市民農園（体験・レンタル農園）づくりについて ① レンタル農園（4m×5m）20区画を新たに整備する。 4月中旬より募集し、4月下旬より貸し出しを始める。 ② 5月初旬に夏野菜、植え付け体験を実施するので、そのための圃場整備をする。（新たに増やさない）



	<p>3. 体験農園等でのワークショップについて</p> <p>① 穂井田地区で「農」ある暮らしを体験してもらうため、企画を立案する。</p> <p>② 都市部の親子を対象にした種・苗植え体験及び収穫体験、穂井田地区の特産品である桃の収穫時期等に農家の暮らしぶりを見学してもらう地域散策を実施する。</p> <p>③ アンケートを実施し、今後の取組に役立てる。</p> <p>④ <del>体験農園でのワークショップに併せて、地域を持続させるための取組（地域での暮らし、農業体験を組み込んだ、観光資源を発掘し、備中エリアでの暮らし、農業体験周遊プランを企画）を行う。</del></p> <p>⑤ <del>④のイベントに備中エリアの地域おこし協力隊の参加を呼びかけ、協力隊同士の交流の場や取組の地域連携を図る。</del></p> <p>4. 玉島陶・服部地域まちづくり協議会が取り組んでいる事業のPRについて</p> <p>① HPをリニューアルして移住促進のためのページを追加する。</p> <p>② 市民農園やワークショップの募集、ワークショップ及び市民農園の様子などをその都度情報発信する。</p> <p>5. 持続可能な地域にするための移住促進、経営母体について</p> <p>① <del>県が主催する、都会での移住定住相談会に備中地域として参加する。</del></p> <p>① 農業体験参加者、市民農園（レンタル）利用者が移住に踏み出せるようなストーリーを作成。</p> <p>②③ <del>地域を維持するための経営母体の事業計画書の作成</del>  <del>・農業体験を組み込んだ着地型観光等を目指し、講師を招いて計画の検討を行ったり、既に地域協議会等が経営母体となって活動を行っている先進地へ視察に行ったりする。</del></p>																								
<p>⑧天災地変、感染症等で⑦の事業が実施できない場合の対応</p>	<p>事業の実施は、その都度協議して行うか中止かを決定する。  屋外での事業なので、三密は避けられているが、コロナ対策を十分に施し実施する。</p>																								
<p>⑨今年度の成果目標と指標</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果目標</th> <th>指標</th> <th>現状(数値)</th> <th>目標(数値)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耕作放棄地の今後の農地耕作形態の確認</td> <td>市民農園、研修圃場として利用できる土地名簿の作成</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>市民農園・レンタル</td> <td></td> <td>8区画</td> <td>30区画</td> </tr> <tr> <td>農業体験参加者</td> <td></td> <td>24組75人</td> <td>235人</td> </tr> <tr> <td>経営母体の事業計画書の作成</td> <td>5年計画を作成し次年度より実行可能なものを作成</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>直売所の開設</td> <td></td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	成果目標	指標	現状(数値)	目標(数値)	耕作放棄地の今後の農地耕作形態の確認	市民農園、研修圃場として利用できる土地名簿の作成			市民農園・レンタル		8区画	30区画	農業体験参加者		24組75人	235人	経営母体の事業計画書の作成	5年計画を作成し次年度より実行可能なものを作成			直売所の開設		0	1
成果目標	指標	現状(数値)	目標(数値)																						
耕作放棄地の今後の農地耕作形態の確認	市民農園、研修圃場として利用できる土地名簿の作成																								
市民農園・レンタル		8区画	30区画																						
農業体験参加者		24組75人	235人																						
経営母体の事業計画書の作成	5年計画を作成し次年度より実行可能なものを作成																								
直売所の開設		0	1																						
<p>⑩中期(数年)的な目標</p>	<p>利益を出し続ける経営母体が設立され、利益を持続可能な地域にするために使い、穂井田地区の農地の荒廃防止や地域資源の保護が図られる。</p>																								
<p>⑪長期的な目標</p>	<p>穂井田地区を持続可能な地域にするためには、個人ではなく地域ぐるみで協力し合うことが不可欠であることが認識される。穂井田地区が、「みんな参加、お互い様、生きがい」という助け合いの大切さを大事にしている地域になる。移住者の増加。</p>																								
<p>⑫翌年度以降の事業展開の予定</p>	<p>今年度作成する経営母体の事業計画に基づいて、市民農園、農業体験の企画、運営をする。穂井田地区の特産品である桃、ぶどうの直売所を設ける。</p>																								
<p>⑬事業実施に関連する活動実績・アピー</p>	<p>当協議会は、平成29年度から令和元年度まで「倉敷市市民企画提案事業」に採択された事業を3年間実施した。玉島陶・服部地区のまちづくり計画を策定する中で地域住民アンケート調査を行い、その結果をから「ど</p>																								



ルポイント	<p>のような地域づくりをするのか」を十分に検討し、住民合意を基本に地域づくりを進めてきた。令和2年度に「人・農地プラン」のアンケートを実施して、農地利用の現況を把握することができたので、これを基に穂井田地区を持続可能な地域にするための事業を展開する。</p>
⑭想定される役割分担	<p>【団体】      確認及び実施計画の精緻化、協議会への報告、地域への伝達。      穂井田地域の耕作放棄地調査      試験的市民農園の整備      事業の広報、HP制作、SNS立ち上げ      備中地域の農村部と連携・情報共有をするためのネットワークづくりのための機会に積極的に参加      試験的市民農園の耕作者募集      都市部親子等を対象とした農業体験（作付、収穫）及び交流イベントの開催      アンケートの実施      「人、農地プラン」実質化の候補地の選定      先進地域の視察      市民農園指定計画の作成      次年度以降の計画の作成      試験的市民農園の耕作者にアンケートの実施      県が主催をする移住定住相談会の参加</p> <p>【県民局】      備中地域の農業生産者、大学、各関係組織との調整      なぜ、穂井田地域の耕作放棄地調査をすることが必要なのかの助言      「人、農地プラン」への取り組みをすることの意義の共有化、助言      備中地域の農村部と連携・情報共有をするためのネットワークづくりのための機会の情報提供、助言      事業の広報の支援、HP、SNSのリンク、シェア      「農」ある暮らし、ほどよい田舎くらしの先進地域の情報、選定への助言      市民農園指定計画の作成、次年度以降の計画の作成への協力、支援      倉敷市農林水産課、JA、その他関係組織等との連絡・調整      事業の総括に関すること      実績報告書の作成への協力・支援      県が主催する移住定住相談会の情報提供</p> <p>【その他】      倉敷市農業委員会、倉敷市農林水産課、JA、穂井田地区桃部会、NPO法人みんなの集落研究所、備中地域の農業法人、備中地域おこし協力      【理由・期待できる相乗効果】      「人・農地プラン」の実質化に向けて、多くの助言・提案をいただくとともに、備中地域の農村部との連携・情報の共有を構築していくため。利益を出し続ける経営母体の主たる事業を模索しており、良い事例を参考にするため。      備中県民局提案型協働事業に取り組むことで、県・市との強い繋がりができ、今後の事業をスムーズに展開させることが出来る。</p>

<記入上の注意事項>

- 1 それぞれの項目についてはできるだけ具体的に記入してください。
- 2 「⑤事業目的」欄は、事業を通じて目指す将来的な姿（社会、経済、生活、環境など）、解決し



たい地域課題や受益者等を踏まえて記入してください。

- 3 「⑥現状と課題」欄は、理想と現実とのギャップ（問題）、事業実施の要因となる地域課題等について記入してください。根拠となる統計データや当事者ニーズ等があれば、それも示してください。
- 4 「⑦事業内容」欄は、課題解決や事業目的における意味・位置づけとともに対象者、実施地域、実施方法などを事業項目ごとに分かりやすく記入してください。
- 5 「⑧天災地変、感染症等で⑦の事業が実施できない場合の対応」欄は、代替案の検討、事業縮小、事業中止などの考えを記入してください。
- 6 「⑨今年度の成果目標と指標」欄は、⑤の目的を果たすために今年度事業で目指すところ（短期の成果目標）を具体的に記入し、事業を評価するための指標と、実施前（現状）と実施後（目標）の数値について記入してください。具体的な数値が得られない場合は、目標と指標のみを記入してください。
- 7 「⑩中期（数年）的な目標」欄及び「⑪長期的な目標」欄は、⑤の目的を果たすため、中長期的に目指すところ（中長期の成果目標）について、具体的に記入してください。
- 8 「⑫翌年度以降の事業展開の予定」欄は、「⑩中期（数年）的な目標」及び「⑪長期的な目標」を踏まえ、翌年度以降に実施する予定の事業内容、組織体制、財源等について記入してください。
- 9 「⑬事業実施に関連する活動実績・アピールポイント」欄には、備中地域への波及効果、事業の先進性、先駆性及び独自性に関すること、継続事業における活動実績や成果等について記入してください。
- 10 「⑭想定される役割分担」欄は、協働協定書に基づく提案団体及び備中県民局の役割を記入するとともに、その他関連団体や機関の想定される役割等を記入してください。
- 11 変更部分を朱書き又はアンダーラインにより、変更前後が対照できるように記入してください。

日程変更計画表

年月	事業内容	場所	規模等
R3年4月中旬	市民農園(レンタル)の圃場整備 市民農園(体験)圃場整備 「人農地プラン」スケジュールを 市、県と協議	陶地内 陶地内	10人 10人
R3年4月下旬	市民農園(レンタル)の募集開始	陶地内	
R3年5月初旬	玉ねぎ収穫体験、夏野菜種・植え 付け体験	陶地内	55人
R3年7月下旬	夏野菜収穫体験保、穂井田地域散 策	陶地内	65人
R3年8月 R4年2月	HPをリニューアルして移住促進のため のページを追加		
R3年9月初旬	秋物野菜種・苗植え付け体験	陶地内	55人
R3年10月	農地利用の検討		
R3年11月中旬 R3年12月12日 R3年12月24日 R3年6月~R4 年2月	収穫祭 第1.回移住者交流会 「人・農地プラン」実質化の説明 就農相談会への参加 大阪での移住定住相談会参加 経営母体の事業計画書の作成(研 修・協議・視察)		60人
R4年2月	研修圃場設置 観光農園整備		
R4年1月~2月	①使用経費の精算 ②実施報告書の作成		
R4年3月	県民局との協議 事業報告		

<記入上の注意事項>

- 1 事業実施年度の年間スケジュール案を記入してください。
- 2 「場所」欄は、想定される実施場所を記入してください(例:〇〇市文化センター、△△市内)。不明な場合、特定できない場合等は未記入で構いません。
- 3 「規模等」は、参加予定人数、印刷部数等数量的に想定される量を記入してください。不明な場合は未記入で構いません。

事業報告 R4.2.28

月日	曜日	時間	内容	詳細	場所	参加人数
4月28日	水	19:00	令和3年度総会		穂井田憩の家	26名
5月9日	日	10:00～	親子玉ねぎ収穫・夏野菜植え付け体験	会員は9時から	市民農園	71名
5月27日	木	17:30	F Mくらしき出演	市民農園の募集		
6月20日	日	7:00～	じゃがいも掘り	じゃが芋の収穫	市民農園	8名
6月21日	月	6:40～	NHKTVMもぎたて	穂井田地区・協議会の紹介		
7月4日	日	7:00～	じゃが芋の箱詰		市民農園	10名
7月10日	土	9:50～	RSKラジオ	備中県民局枠で穂井田・市民農園の紹介	市民農園	
7月10日	土	12:40～	OHKTVDどどと	備中県民局枠で穂井田・市民農園の紹介		
7月24日	土	9:00～	夏野菜・桃収穫祭	市民農園での収穫体験・穂井田地区を散策、桃収穫体験	市民農園	78名
9月12日	日	7:00～	きゅうり、トマト、ピーマン除去、圃場整備		市民農園	10名
9月19日	日	7:00～	野菜種・苗植え付け		市民農園	11名
9月23日	木	7:00～	野菜種蒔き防虫ネット張り		市民農園	8名
10月8日	金	13:30～	経営母体についてコンサルを受ける		(株)リショウ内	4名
11月8日	月	13:30～	経営母体についてコンサルを受ける		(株)リショウ内	5名
11月14日	日	9:00～	2000本のたまねぎを植える		市民農園	9名
11月21日	日	10:00～	野菜収穫体験会	市民農園での収穫体験	市民農園	62名
12月6日	月	13:30～	経営母体についてコンサルを受ける		(株)リショウ内	5名
12月12日	日	9:30～	第1回移住交流会	移住者：7家族 大人10 子供6 メンバー19名	穂井田憩の家	35名
1月30日	日	13:00～	みかん、ポポー、柚子の移植	メンバで	観光農園	9名
2月20日	日	9:00～	じゃが芋の植え付け	メンバで	市民農園	10名



# 移住交流会アンケート

① 出身地はどこですか？倉敷市内の方は、地区までご記入ください。

例：広島県福山市、倉敷市船穂地区

( )

② 移住時の年齢(世帯主)に○をして下さい

20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代以上

③ 移住後、穂井田に住んでいる期間に○をして下さい。

1年以内 ・ 1～2年 ・ 2～3年 ・ 3～4年 ・ 4～5年 ・ 5年以上

④ 移住時の家族構成に○をして下さい

夫婦のみ ・ 夫婦と子 ・ 男性単身 ・ 女性単身 ・ 親と子 ・ 三世代 ・ その他( )

⑤ 移住を考え始めてから移住完了までの期間に○をして下さい。

3か月未満 ・ 6か月未満 ・ 1年程度 ・ 2年程度 ・ 3年程度 ・ その他( )年

⑥ 移住を決めた理由・目的は(複数解答可)

- ・田舎が好き
- ・自然が豊かで環境が良い
- ・就農目的や農業に興味がある
- ・親戚・知人がいる
- ・小規模学区で子育て環境が良い
- ・その他( )

⑦ 移住の際に役に立った情報源があれば、○をして下さい(複数回答可)

- ・知人や親戚
- ・市の移住相談窓口
- ・移住ツアー(参加したのはいつ?)
- ・その他のインターネット( )
- ・移住相談会(開催地は?)
- ・穂井田ええとこウェブ(まちづくりのホームページ)
- ・その他( )

⑧ 移住する際に苦労したこと・不安に感じたことがありましたか。(複数解答可)

( )  
( )  
( )



⑨ 移住をして良かった点、悪かった点 (複数回答可)

良かった点

( )

( )

悪かった点

( )

( )

⑩ 地域行事に参加したことはありますか？

・はい → 該当項目に○、またはご記入ください

文化祭 敬老会 夏祭り いきいきフェスティバル その他 ( )

参加のきっかけ ( )

・いいえ → 理由 ( )

⑪ どんな地域行事、イベントがあれば参加したいですか (複数回答可)

( )

( )

⑫ 地域のコミュニティーに参加していますか？ (複数回答可)

・はい → 該当項目に○、またはご記入ください

町内会 地区子供会 ひだまりカフェ 喜楽会 せせらぎ会 穂井田小学校PTA

地区社協関連団体 ( 男性料理教室、楽しいお茶の会、体操教室など )

その他団体 ( )

・いいえ → 該当項目に○、またはご記入ください

興味がない 参加の仕方がわからない どんなコミュニティーがあるか知らない

その他の理由 ( )

⑬ 移住してからの地域の方とのコミュニケーション・付き合いはどうでしたか (複数回答可)

( )

( )

( )

⑭ ご意見感想など、何でもお書きください

( )

アンケートにご協力ありがとうございました。今後のまちづくりの参考にさせていただきます。



令和3年度岡山県備中県民局提案型協働事業

倉敷市  
市民農園

穂井田ええとこ  
農園コスモス

11/21日  
10:00~  
(2時間予定)

# 野菜収穫体験 大募集

収穫体験参加費  
↑家族 2,000円

収穫した野菜は回収後に  
各家族毎1袋まで  
お持ち帰りいただけます!

大根、白菜、キャベツ、  
ブロッコリー、人参、他  
みんな楽しんで  
収穫しよう!



- ★新型コロナウイルス感染症拡大防止対策
- ★参加者への呼びかけ(三密回避、体調不良時の参加自粛、咳エチケット、マスク着用、手指の消毒)
- ★係員(マスク着用、手指の消毒)

お子様と一緒に野菜の収穫を体験しませんか?畑では野菜がどのように育ち、それを収穫する体験はきっとお子様の食育にも役立ちますよ!ぜひご家族でご参加ください!

現地詳細図



現地案内図



日時  
令和3年  
11月21日(日)  
10:00~  
(2時間予定)

集合場所  
市民農園  
農園コスモス  
臨時駐車場  
(受付/9:30~)

定員  
20組  
1家族1組  
(申込先着順)

参加費  
1家族  
2,000円  
※収穫した野菜1袋をお持ち帰りいただけます。

申込締切  
令和3年  
11月10日(水)  
定員制・先着順

服装  
農作業ができる服装でお願いします。

玉島陶・服部地域まちづくり協議会

倉敷市玉島陶1834-1

TEL.FAX 086-525-5058

または 090-3172-8060



▲詳細はこちら

申込方法 メールまたはFAX申込書にて申込内容を記載の上、下記連絡先までお送りください。  
FAX:086-525-5058 E-mail:h-ikoi@mx1.tamatele.ne.jp

FAX申込書

フリガナ 代表者 お名前	ご住所	〒	TEL	
フリガナ 参加者 お名前	年齢	才	FAX	
フリガナ 参加者 お名前	性別	男・女	フリガナ 参加者 お名前	年齢
フリガナ 参加者 お名前	性別	男・女	フリガナ 参加者 お名前	性別
フリガナ 参加者 お名前	年齢	才	フリガナ 参加者 お名前	年齢
フリガナ 参加者 お名前	性別	男・女	フリガナ 参加者 お名前	性別
フリガナ 参加者 お名前	年齢	才	フリガナ 参加者 お名前	年齢
フリガナ 参加者 お名前	性別	男・女	フリガナ 参加者 お名前	性別



みんなであてね!



# 第1回

# 移住交流会

## 12月12日(日)開催

### 座談会

移住された方と地元  
住民と一緒に  
穂井田の暮らしにつ  
いて話しましょう

とき

AM9:30～AM11:00

ところ

穂井田憩の家

### 遊び場

子どもたちは  
地域の方と一緒に  
遊びましょう

主催／玉島陶・服部地域まちづくり協議会

ご参加の方は、穂井田憩の家に電話、メール、FAXで  
下記の内容をお送りください。

TEL.FAX 086-525-5058

E-mail / h-ikoi@mx1.tamatele.ne.jp

### 参加申込書 (年齢はお子さんのみ、大人の方は年代でお願いします)

フリガナ 代表者 お名前				性別	男・女	
ご住所						
電話				年代	歳代	
フリガナ 参加者 お名前	性別	男・女	フリガナ 参加者 お名前	性別	男・女	歳代
	年齢	歳		年齢	歳	
	年代	歳代		年代	歳代	
フリガナ 参加者 お名前	性別	男・女	フリガナ 参加者 お名前	性別	男・女	歳代
	年齢	歳		年齢	歳	
	年代	歳代		年代	歳代	

# 移住交流会アンケート

⑧ 出身地はどこですか？倉敷市内の方は、地区までご記入ください。

例：広島県福山市、倉敷市船穂地区

( 藤戸町天城 玉野市庄内 笠岡市 岡山市北区 玉島黒崎 倉敷美観地区 )

⑨ 移住時の年齢(世帯主)に○をして下さい

20代 1 30代 2 40代 1 50代 1 60代 1

⑩ 移住後、穂井田に住んでいる期間に○をして下さい。

1年以内 2 2~3年 2 4~5年 1 5年以上 1

⑪ 移住時の家族構成に○をして下さい

夫婦のみ 1 夫婦と子 2 男性単身 2 その他(世帯主と母) 1

⑫ 移住を考え始めてから移住完了までの期間に○をして下さい。

6か月未満 3 1年程度 2 2年程度 1

⑬ 移住を決めた理由・目的は(複数解答可)

- ・田舎が好き 2
- ・親戚・知人がいる 3
- ・自然が豊かで環境が良い 1
- ・小規模学区で子育て環境が良い
- ・就農目的や農業に興味がある 2
- ・その他(すぐに家が見つかったので) 1

⑭ 移住の際に役に立った情報源があれば、○をして下さい(複数回答可)

- ・知人や親戚 4
- ・市の移住相談窓口
- ・移住相談会(開催地は?)
- ・移住ツアー(参加したのはいつ?)
- ・穂井田ええとこウェブ(まちづくりのホームページ) 1
- ・その他のインターネット( )
- ・その他(地元の農家さん) 1

⑮ 移住する際に苦労したこと・不安に感じたことがありましたか。(複数解答可)

- ( 近隣との関係、田畑を探す、空き家の持ち主の方々となかなか会えない )
- ( 子どもが少ないと聞いた時、現在はあまり感じていない )
- ( 草刈りが多くて苦労しました )



⑨ 移住をして良かった点、悪かった点 (複数回答可)

良かった点

( 自然、果物 ) )

( アクセスが良い、 学校が近く、程良い田舎である )

悪かった点

( 空き家がくずれていて、こわい )

( あまり感じていない )

⑩ 地域行事に参加したことはありますか？

・はい 3 → 該当項目に○、またはご記入ください

文化祭 敬老会 夏祭り 2 いきいきフェスティバル その他・草刈り 1

参加のきっかけ (地域の方のお誘い ご近所さんのお誘い

・いいえ → 理由 ( )

⑪ どんな地域行事、イベントがあれば参加したいですか (複数回答可)

( 秋祭り )

( 町あるき 歴史探訪 神社めぐりツアー )

⑫ 地域のコミュニティーに参加していますか？ (複数回答可)

・はい 3 → 該当項目に○、またはご記入ください

町内会 2 地区子供会 1 ひだまりカフェ 2 喜楽会 せせらぎ会 穂井田小学校PTA 1

地区社協関連団体 ( 男性料理教室、楽しいお茶の会、体操教室など )

その他団体 (消防団 1 )

・いいえ → 該当項目に○、またはご記入ください

興味が無い 参加の仕方がわからない どんなコミュニティーがあるか知らない 1

その他の理由 (

⑬ 移住してからの地域の方とのコミュニケーション・付き合いはどうでしたか (複数回答可)

( 思ったよりさっぱりした田舎だと感じました・今の若い方に向く地域だと思います・

話好きな方が多い印象です)

( まだあまりない )

⑭ ご意見感想など、何でもお書きください

( 新しい方とお会い出来よかったです )

アンケートにご協力ありがとうございました。今後のまちづくりの参考にさせていただきます。

令和3年10月8日（金）

備中流！産業による地域おこし支援事業  
コンサルタント 打ち合わせ 1回目





## 11月21日(日) 市民農園 野菜の収穫体験

野菜収穫体験に17組（大人36名子供26名）の沢山の親子が参加して下さいました！

大根・白菜・キャベツ・ブロッコリー・人参など、沢山の収穫できました。



## 1月30日(日) 観光農園 みかん植え付け作業

・ 柚子 2本 ・ 小原紅早生みかん 30本 ・ 青島温州みかん 20本 ・ ポポー 20本 清水白桃4本





令和3年2月12日 移住交流会





令和4年2月20日 じゃがいも植え付け

